# 共通課題の解決に 向け S S

委員 飛 渡

孝

涌谷町は、当町と同じく稲ることを認識しました。

> す。 業経世た「 ぎ・ほう小 たほうい 心と 」が中心となっていま「水田を中心とした副うれん草)等を組み合いとして、野菜(小ね

遊休農地については、山間雇用促進を図っていました。れ、パート職員等を活用してれ、パート職員等を活用して

西部すいか選果場を合同視察

町特産のすいかを試食中 ♪

### 農地利用の最適化の推進 を目指しで!!

= 郎

委員 森

大会が新庄市民文化会館で開向けた政策提案、農村の活性化にかれ、農業、農村の活性化に向けた政策提案、農村の活性化に会で、県知事を始め、県知事を始め、県知事を始め、県知事を始め、この度の砂まうと真が、これは農政の秘書官、関係機関国会議員の秘書官、関係機関国会議員が参加しました。でいる姿であると感じながらも法改正の理解を感じながらも法改正の選別係機関のようと真対のと、とて会は大きな情勢変化を関係機関のように我々農業であると、といる姿であると、といる姿であると、といる姿であると、といる姿であると、といる姿であると、といる姿であると、といる姿であると、といる姿であると、といる姿であると、農地利用の最適に不安に表すの。といる。 して参り うます

政策面では、農地利用の最適化のため、農地の生積や里山保全への支援の充実、農地の相続手続きがスムーズに行るるようにする措置を講じることや農業者年金の加入推進に取り組むこと等を確認し閉

(山形県農業委員大会において) 勤続15年表彰受賞

優良農地の確保に向け 町農業委員会では、 委員

意見交換会を行いました。農意見交換会を行いました。農本を選整のあり方等、農業に大力する不安でいっぱいになった。米の需要が毎年落ち込み、転作が年々強化されたさみ、転作が年々強化された。農業に大力では、一年から「特裁米」に取り

意見交換会を行いれています。

いました。 農 「A役職員と

鵉 藤

博

美

3

農地パトロールを年二回行っています。第一回目は、七月で許可された転用案件について、最後まで履行されているを現地の転用が未実施(工期をの延長申請あり)の案件もものが、今後、指導や経過観察もしていくこととなりました。中には地を、各地区担当委員とで地区毎に調査した。 パ石

てきた経過があります。 組み続け、品質の向上に 十一年から「特栽米」に

の向上に努め、一般では、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、平成のでは、

米の町・大石田

委員 髙橋敏明

がら、米自体の需要を増やすめりをすることで「大石田米」をしてのブランドを維持しない。こうした栽培

となり、一日がかりとなったため、きめ細かいパトロールでは課税強化の対象となるため、きめ細かいパトロールため、きめ細かいパトロールとなり。 地区もありました。

向にあります。伴い、年々遊休農地が増加傾伴い、年々遊休農地が増加傾農業人口の減少と高齢化に

がっていくことでいの農業の振興、

を考えて

業の振興、発展に繋ていくことが、今後の体となり、町の農業

委員が一体となり、N

ス々農業

町・農家・JA・我々たいと思います。
力の強化や集荷体制の力の強化や

願 11

思います。
効率利用に努めてい

# 者年金に加入しませんか?

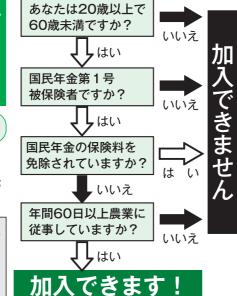
- 農業者年金は、農業者だけが加入できる国民年金の上乗せ年金です
- >納めた保険料とその運用益により年金額が決まる積立方式(確定拠 出型)のため、安全な年金制度です
- 保険料は全額が社会保険料控除され、節税になります。
- >自分で月額保険料を決められます。(2万円~6万7千円)

## 経営移譲年金受給者の皆様へ

農業者年金が減額になる場合があります 農地の賃貸の相手先の変更や農地の転用など、農地の移動の予定が あるときは農業委員会にご相談ぐたさい。

次の項目に該当する場合は、	届出が必要となる場合があります
MONATICE TO STATE OF	加田の む女 C な O 物 日の の フ な テ

- □貸していた農地が返還された □農業経営を再開した
- □賃貸の相手が変更になった □後継者が亡くなった



農業委員会広報 29.1

□後継者が転出した